

教科（科目の種類）	学科名	学 年	単 位 数	履 修 期 間
地歴公民科（世界史探究）	普通科	3年	3単位	通年・2カ年
	科 目 名	世界史探究		

目標	世界の歴史の大きな枠組みと流れを，我が国の歴史と関連づけながら理解させ，文化の多様性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって，歴史的思考力を培い国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。また、プレゼンテーションや演習などを通して大学入試に対応する力をつける。		
授業計画	学期	概要	学習内容
	一学期	第2部 海洋による世界の一体化 第4章：環太平洋革命 ～工業文明と国民国家の誕生～ 第5章：イギリスの覇権と自由主義 ～中間テスト～ 第6章：世界の一体化の進展とアジアの変容 第3部 地球社会形成の模索 第1章：世界の一体化の完成とその影響 第2章：世界大戦の時代 ～期末テスト～	<ul style="list-style-type: none"> ・18世紀半ば以降の欧米を中心とした世界の工業化とそれに伴う国民国家の形成について理解し考察する。 ・19世紀半ば以降から第一次世界大戦前夜までの世界の政治経済をめぐる覇権抗争について理解し考察する。 ・18世紀から19世紀にかけてのアジアの変動について理解し資料を活用して考察する。 ・二つの世界戦争の原因と結果及び影響について理解し考察する。
	二学期	第3章：東西冷戦から多極的国際社会へ 第4章：相互依存を深める世界 序章：文明以前の人類 第1章：オリエント世界と東地中海世界 ～中間テスト～ テーマ学習：「『八重山×世界史』八重山と世界史を関連付けよう」 ～期末テスト～ 大学入試に向けての演習	<ul style="list-style-type: none"> ・20世紀の国民国家が世界全体に拡大する過程を考察し、情報革命が世界や私達の生活に与える影響について考察する。 ・文明以前の人類の歴史について振り返り、資料を活用して考察する。 ・オリエント世界と東地中海世界について、資料を活用し考察する。 ・自ら選んだテーマについて資料を活用して考察し、全体の前でプレゼンテーションを行うことにより表現し理解を深める。 ・これまで学んだ世界史の知識を定着させるとともに、過去問題を解くことによりより深く考察する。
	三学期	大学入試に向けての演習 ～学年末試験～	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学んだ世界史の知識を定着させるとともに、過去問題を解くことによりより深く考察する。
評価の方法	<p>【評価の観点】</p> <p>① 『関心・意欲・態度』：歴史の流れや事象に興味を持ち、意欲的な態度で学習しているか</p> <p>② 『思考・判断』：歴史的事象について、疑問点や課題をみつけ、そのことについて多角的に考察しているか。</p> <p>③ 『資料活用の技能・表現』：資料を活用して歴史的事象を追求する方法を身につけるとともに、追求し考察した過程や結果を適切に表現できているか。</p> <p>④ 『知識理解』：歴史の基本的な事柄を理解し、その知識を身につけているか。</p> <p>以上の4観点から各項目を評価し、「小テスト」、「定期試験」、「提出物」などの項目を数値化して総合的に評価する。</p>		
教材	<p>教科書：『新詳 世界史B』（帝国書院）資料集：『最新世界史図説タペストリー』（帝国書院）『新よくでる一問一答世界史』（山川出版社）</p> <p>※A4ファイルを各自持参すること。</p>		